



第1学年通信 No.5
鹿嶋市立大野中学校
2011, 5, 19(木)

校内陸上大会 ~ みんなが輝いた校内陸上 ~

校内陸上大会結果 (個人の部)

種 目	男子			女子		
	1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位
100M	宇留野 亮	大橋 良馬	額賀 敦己	高橋 舞	望野 咲弥	中田 桃香
50MH	山口 智哉	森田 颯斗	大久保悠真	加藤 美紀	小澤 奈緒	鈴木 美里
200M	春秋 和輝	遠峰 颯人	佐藤 勇人	酒井佳乃子	方波見連渚	三好 怜奈
400M	遠峰 准	吉田 亮	原田 真伸	荒原 真凜	高田 珠那	内田 春菜
800M	信田 晃希	原田三喜彦	橋本 涼			
走り幅跳び	菊池 周	小澤 雅俊	金子 裕也	上田 真優	後藤 綾乃	関口 蒔乃
走り高跳び	木原 涼太	高田 瑞貴	阿部 準人	中村 悠真	山下 夏生	小沼 鈴愛
砲丸投げ	出頭 翼	斉藤 翔馬	植田 大地	内田 真央	鬼澤 樹萌	吉田ちはる

(団体の部)

	1 位	2 位	3 位
クラス 対抗リレー	3 組	2 組	5 組
八の字跳び	3 組団	1 組団	

クラス総合 優勝 2 組
準優勝 5 組



生徒作文から

「校内陸上大会」

1 年 1 組 荻津 慶喜

僕が校内陸上大会で、一番印象に残ったことは、皆で一つにまとまった八の字跳びでした。その訳は、朝練習を沢山やって、大会に最高記録を出したからです。朝練ではちょっぴりふざけていた面もありましたが、心一つにして、目標を目指して頑張れたことがクラス全体の良かったことです。放課後の練習では、跳ぶ人も縄を回す人も頑張っていました。校内陸上の当日では、みんなはりきって1位をねらって跳びました。1回目は512回で、2回目が513回でした。みんなが頑張ったので最高記録が出せてとても良かったです。結果は2位でしたが、みんなが心一つにして跳べたので、とてもいい校内陸上大会になったと思います。

「陸上大会で心に残ったこと」 1 年 2 組 小澤 奈緒

私は陸上大会で心に残ったことが二つあります。一つ目は出場した50Mハードルです。2位入賞を目標に、家でもハードルの練習をしました。本番では、練習のときよりもハードルが高くなることを知り、ものすごく不安になりました。でもみんなが応援してくれたおかげで、目標の2位になることができてとてもうれしかったです。二つ目は応援のことです。出場したハードルの時もあり、黄色団の大きな声援が聞こえてきました。中学校では自分たちで盛り上げることが大事だと知りました。来年は自分たちも先輩のように大会を盛り上げていきたいです。

「校内陸上大会の思い出」 1 年 3 組 立原 菜実

私がこの陸上大会で、強く思い出に残ったことは二つあります。一つ目は八の字跳びです。1年生の中で1位はとれなかったけれど、私はすごくうれしかったです。なぜかという、練習よりもいい記録が出せたからです。本番に最高記録が出せたのは、クラスみんなで協力して頑張れたからだだと思います。クラスの円陣も、3組団としての円陣も、全員の頑張る気持ちが一つになれた感じがしてとても良かったです。二つ目は、ベスト応援賞をもらえたことです。この賞は、3組団しかもらえなかった賞だったのでものすごくうれしかったです。ベスト応援賞がもらえた理由は、みんなの声を合わせた応援だったと思います。

「陸上大会」 1 年 4 組 出頭 璃奈

陸上大会の自分の競技はハードルでした。ハードルの練習では、小島先生がハードルの跳び方などを教えてくださいました。でも、ハードルをつめかしたり、倒したりしました。本番では一つもぬかさないうでいけたし、倒したりしないで跳べました。ハードルをやったことがないから不安でしたが、本番はちゃんと跳べてとてもうれしかったです。八の字跳びでは、毎朝7時15分に集合して練習をしました。みんなが団結した感じがしてうれしかったです。毎日練習したおかげで、跳ぶ回数ものびてきました。練習のとき跳んだ回数より本番の跳んだ回数が多かったのが良かったと思いました。優勝はできなかったけど、みんなと力を合わせて行った陸上大会でした。体育祭も、みんなと力を合わせてがんばりたいと思います。

「陸上大会をふり返って」 1 年 5 組 方波見 蓮渚

この陸上大会で、五組にできたものは、団結力とチームワークだと思います。八の字跳びを始めたころ、だれかがひっかかると、「オイ」とか「何だよ」という声が聞こえていました。でも、八木先生に「五組は回数は少ないけど、他のクラスにはないものがある。」と言われた時、なんだかとてもうれしかったです。五組は回数は少なかったけど、練習を重ねるうちに目には見えない団結力が作りあげられていったのかなと思いました。それは鹿間先生が応援してくれたからだだと思います。どうしたらひっかからないか、どういうタイミングで入るかを先生は教えてくれました。陸上大会では、先生と33人の生徒の中に新しい団結力が生まれたと思います。